

魅力的なハード・ホスピタリティ溢れるキャスト・リゾートを愛してくださるゲスト 3つが好循環することでハピネスを創造してきた

2030年に目指す姿



~ あなたと社会に、もっとハピネスを。~

東京ディズニーリゾートのみならず、 社会を含めた多くの人々のために ハピネスを創造し続ける

> 従業員が心から誇れる 企業であり続ける

持続可能な社会の実現に向けて役割を果たすことで、

社会から望まれる企業であり続ける

当社グループのステークホルダーのみならず、 社会のためにもハピネスを創造し続けられる企業を目指す

事業の方向性



既存事業







多様化するゲストニーズや需要の変動に対応し、 東京ディズニーリゾート全体の付加価値向上

取り組みイメージ

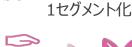
- イノベーションの 活用
- 顧客エンゲージメントの 向上
- 選択肢を備えた 運営への進化

新規事業

既存事業の課題解決・価値向上につながり、 新たな成長機会となりえる事業に挑戦

→ 2026年度

将来に向けた種まきを 継続し、累計100億 円レベル*を投資予定



2030年







子どもの体験支援

• 新技術への取り組み

*東京ディズニーリゾート内の、新規収益機会の獲得に向けた投資を含む

誰もが働きがいを感じられる環境づくり

経営のコミットメント

相乗効果

循環

ESGの8つのマテリアリティ

ダイバーシティ&インク ルージョン サプライチェーンマネジ メント 気候変動・ 自然災害 当社グループならではのマテリアリティ

従業員の 幸福

子どもの ハピネス

循環型社会

ステークホルダー・エン ゲージメント 企業経営の 公正性

事業の持続的な発展と8つのマテリアリティへの取り組みを推進





株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

www.olc.co.jp

注意事項

本資料は、OLCグループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではございません。

本資料にて開示されているデータは、発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくものです。当社グループの事業は、顧客嗜好・社会情勢・経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っているため、本資料で述べられている予測や見通しには、不確実性が含まれていることをご承知おきください。

テーマパーク入園者数については単位未満を四捨五入、財務データについては単位未満を切り捨てて記載しています。本資料の転載はご 遠慮ください。

